超音波レコードクリーナー

CLN-LP200

取扱説明書

この度は、KLAUDIO 社製レコードクリーナー『CLN-LP200』をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本機の機能を最大限に発揮し、また安全にお取扱いが出来るよう本取扱説明書をよくご覧頂き、末永くご愛用頂けますようお願い申し上げます。

本取扱説明書に記載されている表示、マークについて

本取扱説明書内でこちらのマークが記載されている箇所は、怪我や身体に危険が及んだり本機の損傷や故障の恐れのある可能性がある事を表わしています。
必ず記載の文章をよくお読みになってください。

本取扱説明書内でこちらのマークが記載されている箇所は、行ってはいけない行為を表わしています。
本機の破損や故障につながる恐れがあるので、マークにより禁止された行為は行わないでください。

製品内容物

接続を始める前に、以下の内容物が揃っているかご確認ください。

本体
取扱説明書(本書)
ロート
塩ビ製排水用チューブ(本体に装着済)
専用電源ケーブル
電源用 3 ピン-2 ピン変換アダプタ
保護カバー

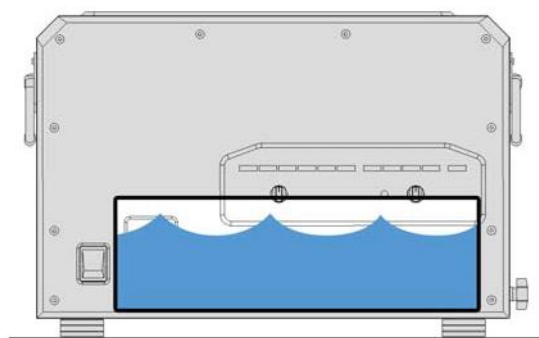
※品質チェックの都合上、本体や塩ビ製排水用チューブに水分が残っている場合がありますが
　異常ではありませんのでご安心してご使用ください。
※付属の電源ケーブル及び 3 ピン 2 ピン変換アダプタは、本製品専用のものです。
　他の機器には使用しないでください。

ご確認ください

本機の電源を入れる前に、背面の"AC POWER SELECT"スイッチが 100～115V 側に設定されていることを確認してください。
AC パワーセレクトスイッチと入力する電圧が合致しない場合、機器の故障につながります。

水を投入したら、本機は水平のとれた場所に設置してください。
傾いた状態で水がこぼれると内部機器の故障につながる恐れがあります。

水を充填した状態で本体を傾けないでください！

操作中に本体を傾けないでください！

水が内部に充填されている際は必ず水平を保ってください。
本機を移動させる場合は必ずリザーバーから水を完全に排出してください。

目次

本機の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
・各部名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
・本機の特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

セットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
・電圧設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
・本機の設置場所について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
・リザーバーの充填 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
・電源ケーブルの接続と電源投入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
・洗浄と乾燥の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
・LED バーの見方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

本機の操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
・レコードを挿入する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
・排水とメンテナンス方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
・リザーバーのお手入れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
・故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
・保証について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
・製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

Chapter 1

本機の概要

各部名称

レコード挿入口
電源スイッチ
排水バルブ
水量表示窓
メインディスプレイ

乾燥ブロアファン用吸入口
排水穴
外部AC出力
ACインレット
ACパワーセレクトスイッチ
リザーバークリーニング用
アクセスキャップ

本機の特長

まるで新品の状態を取り戻したかのような状態で、お持ちのレコードをお楽しみください！

本機は他に例を見ない、200W の高出力な超音波によりレコードを洗浄するレコードクリーナーです。

レコードに付着した頑固な汚れやホコリを、直接ブラシなどで擦ったり洗剤を使用するといったリスクを負うことなく除去する事ができる、特許出願中の技術を用いています。
洗浄後の乾燥においても、内部の送風機を使い安全に処理されます。
洗浄の手順は非常に簡単です。リザーバーに水を満たし、レコードを挿入—あとは自動的に作業が行われます。

超音波振動子は、最も洗浄効果が出るようディスクに対して垂直に配置されています。
KLAUDIO の技術はディスクを傷付けることなく、振動や騒音を最小限に抑えつつ強力な音波振動により汚れやホコリを強力に除去することを可能としています。
洗浄と乾燥のプロセスは設定により、おおよそ 3 分から 9 分で完了します。
クリーニングの状況は前面の LED バーに分かりやすく表示されます。

・合計 200W の超音波洗浄力
・12 インチ LP レコードに対応
・レコード挿入後は、簡単操作で自動的にクリーニングができる使いやすい設計
・洗浄と乾燥の工程において水以外の接触がなく安全な設計
・ブラシやローラーなどが無いため、部品交換の必要がありません
・洗剤を使用することなく、蒸留水や工業用精製水が使える設計
・洗浄と乾燥の時間はそれぞれ 1 分から 5 分の間で調整が可能
・洗浄と乾燥、洗浄のみ、乾燥のみの自由な設定が可能
・永年の使用に耐えうる高い信頼性を得るために、特別に溶接されたステンレス製のリザーバー
・メンテナンス性を重視した構造のリザーバータンク
・今後発売予定の関連製品を接続するための電源出力端子を装備

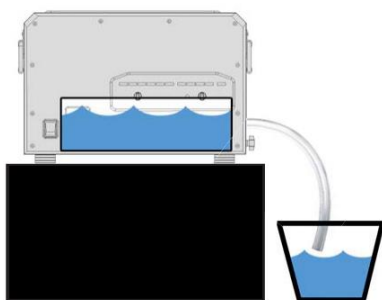
Chapter 2

セットアップ

電圧設定

本機の電源を入れる前に、必ず背面の”AC POWER SELECT”スイッチが 100～115V 側に合っているかを確認してください。

異なった設定になっている場合、背面にある AC POWER SELECT スイッチを、市販のマイナスドライバー等を使ってコンセントの電圧と合わせてください。
電圧設定が間違っていると超音波振動子が故障する場合があります。

本機の設置場所について

本機は不安定な場所には置かず、水平のとれた安定した場所に設置してください。
また本機の設置場所の近くに排水容器の設置スペースを設けるとより排水作業が容易に行えます。
(16 ページからの排水とメンテナンス方法をご参照ください)

リザーバーの充填

リザーバーには蒸留水もしくは工業用精製水を充填してください。洗剤や何らかの添加剤を使うと内部の機器に反応し故障する恐れがありますので洗剤等は絶対に入れないでください。

付属のロートを使いゆっくりと天面挿入口に水を注いでください。この時ペットボトルやヤカン等を用いると安全に充填することができます。

本機は、約 2.5 リットルの水を必要とします。

水量表示窓の“MAX FILL LEVEL”(左図)まで水を注いだら充填完了です。
この時、注いでから表示されるまで多少の遅延があるため最後は確認しながら慎重に水を注いでください。
過剰充填した場合、機器の故障につながる恐れがありますので充填作業は
十分注意して行ってください。
万が一水を入れすぎてしまった場合は 16 ページの排水とメンテナンス方法を
ご参照ください。

注入が完了したら、漏斗を外してください。

電源ケーブルの接続と電源投入

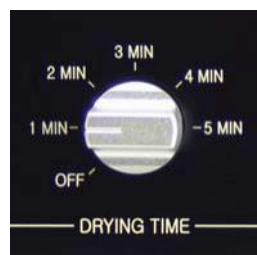
水の充填が完了したら、背面の AC インレットに付属の電源ケーブルを挿入し、コンセントに電源を
接続します。
この時、必ず電源スイッチが OFF(○側)になっていることを確認してください。

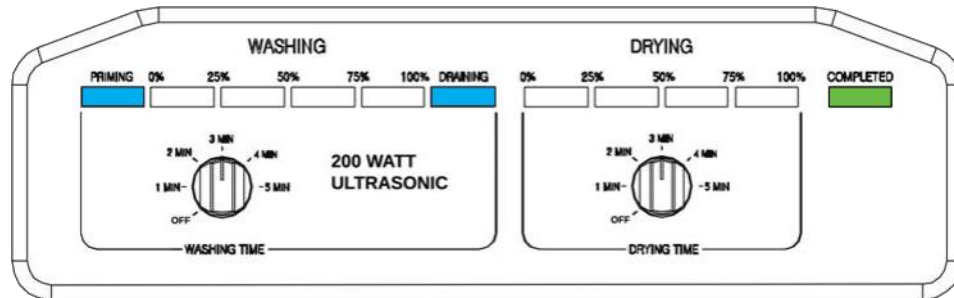
電源ケーブルの接続が完了したら、正面の電源スイッチを ON(|側)にします。
電源スイッチが入ると電源スイッチ、レコード盤面 LED、水量表示窓 LED が点灯します。

洗浄と乾燥の設定

必要に応じて時間調整とクリーニングモードの設定をすることができます。
この設定は洗浄中や洗浄前のいつでも操作することができます。

“WASHING TIME”は、超音波洗浄の時間を 1 分から 5 分の間を 1 分刻みで調整することができます。
長時間のクリーニングタイムは、落ちにくくしつこい汚れを落とす際にご利用ください。
3 分を基準として、必要に応じて時間を増減してください。
洗浄を行わず、乾燥のみ行う時には”OFF”を選択してください。

”DRYING TIME”は洗浄時間と同様に、乾燥の時間を 1 分から 5 分の間を 1 分刻みで調整することができます。
乾燥時間は室温や湿度によって異なりますので、乾燥具合を確認してから必要に応じて時間を増やしてください。
水分の残留を防ぐため、3 分以上の乾燥を推奨します。
乾燥を行わず、洗浄のみ行う時には”OFF”を選択してください。

LED バーの見方

LED の点滅により、現在の状況とクリーニングの進行状況が表示されます。

洗浄(WASHING)工程での表示

PRIMING

①ポンプによってリザーバーから上部の洗浄容器に水が充填されている最中であることを表わしています。

こちらの LED が赤く点滅している時は、水量が少ないことを表わしていますので水を充填してください。

②設定した時間に基づき、現在の洗浄状況をパーセンテージで表わします。

DRAINING

③上部の洗浄容器からリザーバーに水が戻され、洗浄容器が空になっていることを表わしています。

乾燥(DRYING)工程での表示

①設定した時間に基づき、現在の乾燥状況をパーセンテージで表わしています。

COMPLETED

②乾燥が完了すると、ビープ音が鳴り“COMPLETED”の LED が緑色に点滅します。

レコードを取り外すまで、LED の点滅が続きます。

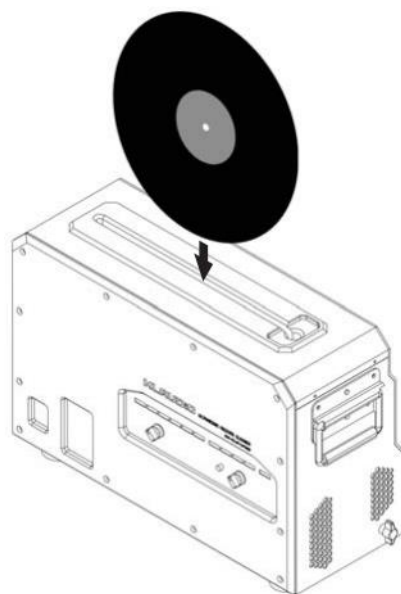
レコードを取り外すと LED が点灯しますので次にクリーニングするレコードを挿入してください。

Chapter 3

本機の操作方法

レコードを挿入する

初期設定が完了したら、レコードを挿入します。

大切なレコードに傷を付けないよう慎重に天面の挿入口に 12 インチのレコードを挿入してください。
挿入の際は床面と垂直に挿入してください。

傷を避けるため、必ず床面とレコードの垂直を保ってください。

盤面が反っていたり、割れているレコードを挿入すると誤動作を起こしたり本機の故障につながる恐れがあります。
本機にレコードを挿入する前に、レコードの状態を必ずご確認ください。

レコードを挿入すると、自動的にレコードが回転し 12 ページの設定に応じて洗浄・乾燥が行われます。

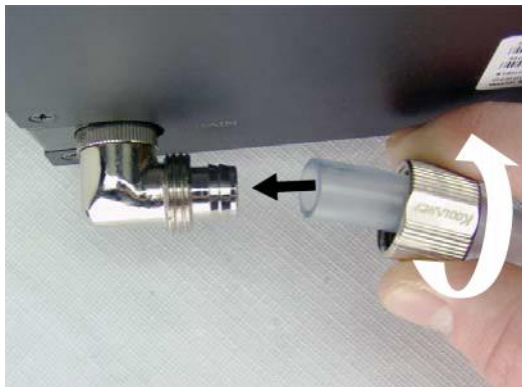
クリーニングが完了したらビープ音が鳴りレコードの回転が止まりますので、挿入した時と同様に慎重にレコードを取り出してください。

レコード表面に付着した埃や軽度なカビ、汚れ等は大部分を取り除くことが出来ます。
レコード盤面の一部の根深いカビは完全に除去できない可能性があります。
また、レコード盤面の傷の修復は出来ません。

排水とメンテナンス方法

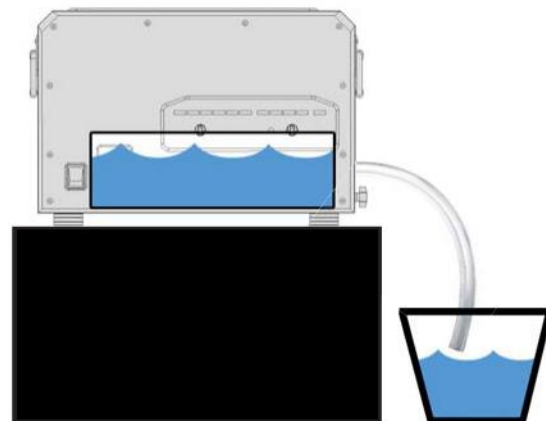
クリーニング性能の保持のため、定期的に水の入れ替えを行ってください。
水交換は、汚れの状態にもよりますがおおよそ 100 枚程度を目安に入れ替えてください。
また、あまり使用しない場合でもおおよそ 1 週間から 4 週間に一度水を入れ替えてください。
また、輸送の際や長時間使用しない場合は水を排水してください。

排水前には必ず電源ケーブルを抜いてください。

排水方法

塩ビ製排水用チューブは排水穴に装着された状態で出荷されます。

万が一外れている場合は排水用チューブを本体背面にある”DRAIN”マークのある排水穴にねじ込んでください。

チューブの反対側は、キッチンシンクや洗面台、2.5
リットル以上の容量が入るバケツなどの容器に
入れてください。

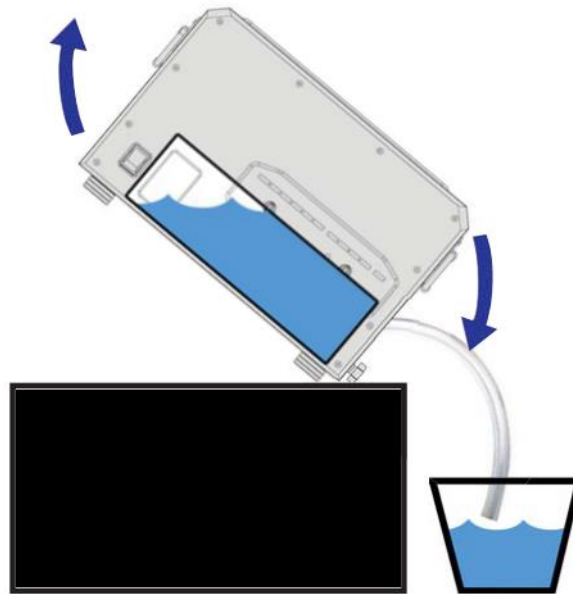
図のように、本体よりも下側に排水を入れる容器を
置くとより排水が容易になります。
排水用チューブが長すぎる場合は必要に応じて
切ってお使いください。

本体側面にある排水バルブを図のように”OPEN”側に時計回りに 90 度ひねると、リザーバーからの排水が開始されます。

排水が完了したら、排水バルブを元の位置に戻してください。

リザーバーのお手入れ

以下の手順でリザーバー内部の洗浄、乾燥を行う事ができます。

リザーバーを開く前に、完全に排水が行われているかを確認してください。

完全に排水を行うために、排水穴に向けて本機を慎重に傾けてください。(下図)

リザーバーが完全に排水できたら、背面にあるアクセスキャップを外します。(左図)

※排水が行われていない状態でキャップを外すと、内部の水が溢れ出す恐れがありますので、水量表示窓を覗き排水が正しく行われたかを必ずご確認ください。

アクセスキャップが外れたら、リザーバー内部の汚れやゴミをタオル等で拭き取ってください。

また、輸送や移動の際はタオルや紙などをリザーバーの内部に敷いて残留水が漏れないようにしてください。

お手入れが終わったら、外した時と逆の手順でアクセスキャップを取り付けます。

必ずアクセスキャップと本体の△マークが揃う所までしっかりと締め、アクセスキャップが外れない事を確認してください。

※アクセスキャップには漏水防止のためにパッキンがきつく締め込まれています。

　そのためアクセスキャップの操作には力を要しますのでご注意ください。

故障かなと思ったら

1　電源が入らない、クリーニングが開始されない、レコードを挿入しても LED プログレスバーが点灯しない

・電源ケーブルが本体とコンセントに正しく挿入されているか確認してください。
・本機の電圧設定が 100～115V 側になっているか確認してください。
・レコード盤のサイズが 12 インチ以外の物では本機は動作しません。
・レコードを挿入する前に ”COMPLETED” LED が緑に点灯している事を確認してください。
　もしも点灯していない場合、レコードを取り出して電源を切り、再度電源を入れてから再び挿入してください。

2　本体から水が漏れる

・内部に水が充填されている時、本体は常に水平が保たれていなければいけません。
・排水バルブがきちんと閉じているか確認してください。（17 ページ参照）
・リザーバーのアクセスキャップが閉じられているか確認してください。（18 ページ参照）

3　動作開始時や排水中に異音がする

・リザーバーに十分水が充填されているか確認してください。（10 ページ参照）
・リザーバーに水が充填されているにも関わらず異音がする場合、何らかの異物が混入している恐れがあります。
　完全に排水を行い、アクセスキャップを外してください。（18 ページ参照）
　何かの破片などの異物があれば取り除き、リザーバーを掃除したらアクセスキャップを戻して新たに水を充填してください。

4　洗浄中に異音がする

・洗浄中に超音波振動子は高周波の音を発生します。この高周波の音は正常な動作状態です。

・レコード盤を回転させるためにモーターを使用しています。モーターの回転音は正常な動作状態です。

・大きな異音が聞こえる場合、本機の電源をオフにして別の場所に置くことをお試しください。
　設置面の振動などにより、高周波の音やモーター音を誇張させる場合があります。

5　洗浄または乾燥中にレコードが回転しない

・レコードに凹凸があったり盤面が沿っているとレコードがうまく回転しない場合があります。

6　消費電力が 200W 未満になっている

・超音波振動子の消費電力は、レコードの表面状態に依存します。
　ゴミやホコリが少ない場合や溝が浅い場合に消費電力は少なくなります。

7　傷やカビが除去できない

・レコード盤面の一部の根深いカビは完全に除去できない可能性があります。
　また、レコード盤面の傷の修復は出来ません。

トラブルが解決しない場合や、その他の異常が発生している場合はすぐに使用を中止し
お買い上げ頂いた販売店までお問い合わせください。

保証について

本機の無償保証期間は１年間です。
また、本機は日本国内で使用した場合にのみ保証が適用されます。

なお、
・何らかの洗浄剤や化学薬品を使用したための故障
・電源設定を間違えたための故障
これらにつきましては保証期間内においても有償扱いとなりますのでご注意ください。

同梱の保証書は記載された必要事項をご確認の上、製品と共に大切に保管してください。
必要事項の記載が無い場合は、ご購入時の販売証明書を必ず貼付してください。
保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

製品仕様

型式	超音波振動式オートマチック・レコードクリーナー
消費電力	最大 200W
騒音値	65dBA(洗浄時)　70dBA(乾燥時)
リザーバー容量	2.5ℓ
寸法	W 435mm × D 180.8mm × H 300mm (ハンドル、突起部含まず)
重量	21.8 kg

※仕様は予告なく変更する場合があります。

Version 2.3

KLAUDiO™

輸入販売元：株式会社ノア

〒162-0042　東京都新宿区早稲田町　70-8

TEL：03-5272-4211　FAX：03-5272-4218

Web page：http://www.noahcorporation.com

E-mail：info@noahcorporation.com